

# 公共施設の開館日時の変更に関する説明会での質疑応答・意見について

日時:2024年3月2日(土)13:30~16:15

場所:加茂市産業センター

加茂市はこれまで長い間、公共施設やインフラの適切なメンテナンスがされてこなかったため、多くが更新時期を過ぎて老朽化の問題が深刻になっています。この老朽化の問題に本格的に着手する費用を捻出するために、令和6年度から段階的に既存事業を見直すこととなりました。老朽化が進んでいる施設やインフラの中には、水道施設や下水道施設、道路、清掃センターなど、生活に不可欠なものが多数含まれており、市民の皆さまが将来も安心して加茂市に住み続けてもらうために、これ以上の先送りはできないものです。

市としてあらゆる見直しを行い、費用の捻出に取り組んでいきますが、昨今の人件費や光熱水費といった物価の高騰のため、皆さまに日頃ご利用頂いている公共施設の運営についても見直しを行わなくてはならない状況です。今回はこれらの施設について、現在の利用状況も調査した上で、変更による影響を極力抑えられるよう配慮しながら、営業日および開館時間の見直しを行いました。

今回の変更により、利用者の皆様にご不便をおかけすることもあるかと思いますが、未来の加茂市のために何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

分野	No.	質問・意見・要望	回答	担当課
コミュニティセンター (風呂)	1	入浴施設のある下条、七谷、須田の各コミュニティセンターにおいて、休館日を2日連続(月・火曜日)とする理由は何か。	休館日を繋げることにより、浴槽のお湯を沸かす際の燃料費を、1施設あたり年間約50~60万円節約することができるため、2日連続としています。	健康福祉課
	2	2日続けての休館は、冬場はよいが夏場は厳しい。	入浴施設のあるコミュニティセンターの休館日は、下条、七谷、須田が月・火曜日、中央が木曜日となります。市内全体では全ての曜日で入浴が可能です。曜日に応じて施設をご利用いただくと幸いです。	健康福祉課
	3	仕事のため19時以降に入浴する人がいる。入浴時間を20時までにしてほしい。	市経費削減の主旨をご理解のうえ、時間内でのご利用(入浴)にご協力をお願いします。	健康福祉課
	4	風呂のない住宅で暮らしている人もいる。福祉は借金をしてでも充実させるべきである。	厳しい市の財政状況下においても、福祉事業全体に対する支出は増加させています。福祉事業の中での優先順位付けの結果としての開館日時・風呂利用時間の見直しとご理解をお願いします。	健康福祉課
(全般)	5	使用料を値上げしてでも従来どおりの運営をした方がよいのではないか。	新たな開館日時での利用データや利用者の皆さまのご意見を踏まえ、今後半年程度を目途に判断します。	健康福祉課
	6	それぞれのコミュニティセンターの運営時間などに特徴をつけて開館時間の設定をしてはどうか。		健康福祉課

分野	No.	質問・意見・要望	回答	担当課	
	7	図書コーナーを整理して、利用しやすくしてほしい。囲碁や将棋をする人用に部屋を開放してほしい。	現状を確認のうえ対応いたします。施設の貸部屋利用については、現行の運用ルールに則ったご利用をお願いします。	健康福祉課	
	8	高齢者の健康増進や認知症対策の観点から、施設を活用した方がよいのではないかと。		健康福祉課	
	9	各施設それぞれに特色があり、どれも立派な施設である。それらを活かし有効活用をお願いしたい。		市経費削減とのバランスを図りつつ、それぞれの施設の特色を生かし、活用を促進してきます。	健康福祉課
	10	コミュニティセンターの利用率が低いことに関して、行政がもっと利用促進のPRをしてはどうか。利用されないトレーニング機具などをほかの施設に移してはどうか。			健康福祉課
かも川荘・ゆきつばき荘	11	区として責任を持つので、管理人が不在でも使用できるよう利用の幅を持たせてほしい。	ご要望については、引き続き運営方針を検討する中で、協議事項の1つとさせていただきます。	健康福祉課	
	12	開館の日や時間が減ることにより、コミュニティ構築の機会が失われ、防災やボランティア人材育成などに悪影響があるのではないかと。		健康福祉課	
	13	車もなく、足腰の弱い方は、簡単に他の施設を利用することができない。高齢化問題への対応も大切である。	移動手段については、かもんバス、かもんタクシーなど公共交通の利用の検討をお願いします。	健康福祉課	
	14	かも川荘の風呂をなくすことに反対する。高齢者向けの施設をなくすことは高齢者の健康対策に逆行することになる。	修繕ができない、安定的に運営できない設備状況のため、廃止とさせて頂きました。	健康福祉課	
	15	かも川荘の風呂をなくすことに反対する。その施設を利用する人のコミュニティを大切にほしい。	同じ生活圏内にあるコミュニティセンターのお風呂をご利用をお願いします。	健康福祉課	
公民館	16	現在、新聞は何紙とっているのか。10紙くらいあるのではないかと。	新潟日報と三條新聞の2紙です。	社会教育課	

分野	No.	質問・意見・要望	回答	担当課
	17	須田憩いと遊びの広場と公民館須田分館は、今後どのようにするつもりか。	須田憩いと遊びの広場は母子健康センターへ、公民館須田分館は須田コミュニティセンターに機能・事業を統合します。なお、須田憩いと遊びの広場に併設されている須田中央公園とトイレは引き続きご利用頂けます。また、須田憩いと遊びの広場および公民館須田分館の土地・建物については地域コミュニティや民間事業者を活用頂くことを目指し、売却・貸与に向けて準備を進めていきます。	社会教育課
	18	3/1の広報かも「お知らせ版」の1面に「四季の会」(長寿あんしん課)と3面に「教養講座」(原稿はスポ振課)の受講生募集の記事が載ったが、(1)「四季の会」は全て(全10回)金曜日、(2)「教養講座」も70分講座が金曜日となっているが、公民館は金曜日は休館日になるのでは。	(1)教養講座は市主催事業のため、四季の会は記載通り金曜日に実施します。(2)エアロビ講座は会場の標記が間違っていました。公民館ではなく中央コミセンの誤植です。訂正した文書を公民館にて配布・掲示する予定です。ご迷惑をお掛け致しました。	社会教育課
	19	コミュニティセンターにあるウォーキングマシンが不要であれば、公民館西分館に移設して欲しい。	利用実態を踏まえ、検討します。	社会教育課・健康福祉課
図書館	20	週2日休館については納得するが、図書購入費について、今後削減の意向はあるか。	現段階では大幅な削減は予定していません。	社会教育課
スポーツ施設	21	温水プールトレーニング室の利用料金の設定について	他市町村の施設を参考に、利用実態も踏まえて設定しました。	スポーツ振興課
	22	定期券も含め、体育施設の使用料は温水プールに合わせて設定するべきでは。	スポーツの特性による利用時間や頻度、施設の維持管理費用、利用形態(団体利用の設定の有無など)が各施設ごとに異なるため、温水プールを基準に設定するのは現実的ではないと考えます。	スポーツ振興課
	23	勤労青少年ホームのトレーニング室の利用者が温水プールに移設して有料になったら市外の施設に行くと言っていた。	施設の維持管理のため無償での継続は困難です。有料化することでご不便をおかけしますがご了承ください。	スポーツ振興課
	24	温水プールの閉館時間が8時30分から8時に短縮される予定になっている。また水泳教室の終了時間が7時45分に設定されているが、個室のシャワー室やドライヤー等、数が限られているため15分ではとても退館できない。	水泳教室の運営者と協議・調整した上で、受講者にご不便がないよう運営します。	スポーツ振興課

分野	No.	質問・意見・要望	回答	担当課
	25	温水プールの1～3月の連続休館日はやめてほしい。	冬期は教室利用・一般利用ともに他時期より少なく、開館にかかる経費も多くかかるため費用対効果の観点から判断しました。なお、週2回の休館を連続するのは、温水プール内の昇温にかかる経費を削減するためです。ご不便をおかけしますがご理解をお願いします。	スポーツ振興課
全般・その他	26	今日の説明会は、今後の市の方針に関するものと認識している。過去を顧みれば、市民はずいぶん楽をしてサービスを受けていたと思う。そこを改めるところは改めるべきだと思う。	ご理解を頂き、誠にありがとうございます。	-
	27	見直しは健康福祉課のみで決めたのか。市議会への説明などの経緯を聞きたい。	見直し案は、全庁で協議したものです。令和6年1月22日開催の市議会全員協議会において、見直しの理由と概要を説明していますが、最終的には令和6年3月市議会定例会の議決を経て決定となります。	-
	28	今回の見直しは、話が急すぎる。もっと早く説明の機会を設けるべきではないか。丁寧な対応が必要である。	市財政状況に鑑み、早急な対応が必要と判断いたしました。その結果、市民の皆さまに唐突な印象を与えてしまい誠に申し訳ございません。今後は十分な周知をするよう努めてまいります。	-
	29	ボランティア団体の活動予定を年間を通して立てるので、もっと早くに周知してほしかった。		-
	30	これまで各公共施設を計画的に修繕してこなかった理由は何か。	長い間、経年劣化や故障を見越した改修にかかる予算を他の市民サービス事業などに充て、必要不可欠な事業に予算を充てることを先送りにしてきました。これは、限られた市の予算の中で他の市民サービス事業の見直し・削減が必要になるため、躊躇していたものと思われます。しかしながら、市の財政状況や公共施設の老朽化状況を踏まえれば、これ以上の先送りはできないため、方針を転換し対応を進めています。	-